

28 ■トラック①「夏休みとお姉ちゃん」

29
30 ●背景：主人公の部屋(夜)

31 ※マイク指定は【】にて記載。

32 ※主人公が机に向かって勉強している後ろで、

33 夏月がつまらなさそうにしている。

34
35 SE:鉛筆の走る音

36 SE:クーラーの作動音

37 SE:窓の外から聞こえる蝉の鳴き声

38 SE:ベッドが軋む音

39
40
41 【⑬】

42 (ベッドに座って主人公の背後へ呼びかける夏月)

43 ねえ〜……ねえ、ってばあ〜？ 聞こえてるでしょお？

44
45 主人公「もうちょつとまって、夏月姉ちゃん」

46
47 なんも……ちつきからちよつと待って、って朝からそればかり……。

48 ほら見て、もうお外は真つ暗……夜だよ？ 十分待ったと思うけどなあ〜……。

49 お姉ちゃんを焦らす悪い子には……イタズラしちゃおうかなあ？♡

50
51 ※夏月が主人公へそつと近づく。【⑬から⑯へ移動する】

52 SE:ベッドの軋みと足音

53
54 【⑰】

55 (背後からそつと抱きつき、耳元に唇を近づける)

56 っーっ……♡

57
58 主人公「ひゃっ、ちよ、やめてよ、夏月姉ちゃんー」

59
60 ……っ♡ ちよつと汗かいてる？。もしかして緊張してるのかなあ〜♡

61 っんなにー生懸命お勉強しっ……可愛い顔して眉間にシワ寄せちゃっつわ。

62 お勉強ばっかりじゃつまんないっしょお？。

【⑦】
それにい、キミってば……せつかくの夏休みなのに全然遊んでくれないんだもん♡
海外旅行に行ったおばさんからも聞いてるよ？ 夏休み始まってからずっと勉強ばっかしてるって……♡
さすがに倒れちゃうと困るから、幼馴染の夏月お姉ちゃんがこうしてお泊りご指導に来てあげたんだよ？

（主人公の横顔を覗き込みながら）
誘惑に負けない一生懸命なところも可愛いと思ってるけどお……♡
お姉ちゃん、寂しいなあ？♡

（指先で背中をゆっくりに撫でる）

（アドリブ：吐息3秒）

SE：布擦れ音（小さめ）

【⑦E1】
（耳元に唇を近づけ、吐息をかける）
ねえ……ちよつと休憩しよ？ ほんのちよつとでいいから。ね？

（耳たぶに甘噛み）
あ〜ん……かぷっ♡ ふふ……ほらほら……かまってくれるまで、
いーっぱい♡♡♡ちやお♡

（主人公の右耳に視線を移し）
じゃあ……まずはこっちのお耳から……♡
ふふ……♡
……ねえ……ぐっっ。トキトキするっ。お耳……敏感だよね？

（意地悪なように）
んふふ……もう耳まで真っ赤だよ？ かわいいなあ……♡
れろ……れろ、ちゅぷっ……れろれろれろお♡
ほら……だんだん深くっつくからね……っ。
しっかり聞いててね？

99

(舌先で耳の溝をなぞるようにゆくりと上下移動)

……ちゅっ……ちゅるっ……れろお、れろれろ♡

ちゅっ、ちゅるっ♡ちゅむっ♡ちゅnenen♡

(時折軽く耳を吸ったり甘噛みしたりしながら)

んふふ……うっちのお耳……すっごく美味しい……♡

(突然動きを止め、耳元で囁く)

……ねえ……気持ちいいっ。

主人公「も、もおやめてよお……」

(吐息混じり)

ダーメ、やめなあい♡

はあ……キミのお耳……ぐんぐん熱くなってる……♡

(時折小刻みに震えるように舌を動かしながら)

ちゅぽ……んっ……ふっ……

(また動きを止めて囁く)

……お姉ちゃんの舌……ちゃんと感じてるっ。

ちゅっちゅるるる♡れろ、れろ、れろお♡

ん……いい子だね……♡

(満足げに微笑みながら唇を離す)

ちゅる、ちゅっちゅむっ、ちゅぽ♡れろれろ♡ちゅnenen♡

ぷちゅ……ふっ……うっちのお耳……食べちゃった……♡

(少し間を置いてから意地悪そうに)

……次は反対側のお耳も……♡

※主人公の肩をそっと押して反対側を向かせようとする

※【⑦から③へ移動する】

133 【③】

134 (左耳へ近づきながら囁く)

135 ……今度はこっちのお耳……どんな味するかなあ……？

136 ※左耳へ唇を寄せる夏月。

139 【④】

140 (耳元で甘く囁き)

141 んんん……こっちのお耳も……逃げられないね……？

142 っっ……♡

143 ねえねえ……キミのお耳……左右で形が違うんだね……？

144 こっちの方がちよっと大きいのかなあ？♡

145

146 ほら、勉強のおつて、止まってるよ。

147 っっ……我慢できるかあ？♡

148

149 (舌先で左耳の溝をゆっくりと上へ舐め上げる)

150 ちゅっ……ぐろっ……

151 んむっ……♡ ちゅるっ、ちゅぽっ……ちゅるるる♡

152 はあ……やつぱりキミのお耳……最高だよ……♡

153

154 (時折耳たぶを軽く噛んで刺激を与えてっ)

155 カリッ……んんん……っれ好きでっよ……？

156 ねえ……キミの耳……すっっっ熱くなってる……♡

157 んんん♡ ちゅるっ、ちゅるるっ、れろっ、れろお……♡

158 (耳の奥まで舌を伸ばし、深いところをくすくすやるように)

159 ……っっちゅるっ……ゾクゾクしちゃっよね……？

160

161 (少し激しく舐め上げながら)

162 んっ……ちゅぽっ……れろっ……♡

163 じゅるっ、ちゅるるるお……わろわろわろ♡

164 ……ちゅっ……んむっ……じゅるっ、ちゅるるる♡

165

166 (満足げに微笑みながら唇を離す)

167 ちゅぽっ……はあ♡

168 っっ……両方のお耳……食べちゃった……♡

※【③から①へ移動する】

【①】

(左耳から少し離れると、満足そつな表情で)
……ぐっだったっ♡ お姉ちゃんの舌、気になっちゃったあっ♡
それじゃあお口あけて♡ あーん♡

【①③②】

(主人公とベロちゅっ)
ちゅっ、ちゅむっ♡ ちゅるっ、ちゅnen♡ ちゅぐっ♡
んふぐっ♡ お勉強なんかより……お姉ちゃんといっしょにキスしよっ♡
あーん……ちゅぐっ♡ ちゅぐっ♡ ちゅnen♡

主人公「んっ……っ……あっ、ん」

んふぐ……♡ もう……そんなに恥ずかしがらないの♡
ほら……もっとお口あけてっ。

(やらに激しげにディープキス)

ちゅぐっ♡ ちゅぐっ♡ れろれろ……ちゅぐっ♡
はあ……キミの唾液……甘くておいっ♡……♡
もっとおちゅだっ♡
ちゅっ……ちゅるるっ♡ んむっ……♡

(主人公が少しずつ抵抗する力を緩めていく様子を見ると)
ふふっ……やっとお姉ちゃんの味が分かるようになったねえ……♡

ねえ、もっとお一緒にいたいなあ♡ キミもそっ思っでっ♡……っ♡

主人公「そ、それは……っ」

SE: 椅子の軋み

SE: 夏月を押し返す衣擦れ

205

【⑨】

206

(主人公に押し返されて)きゃっ……、急にどうしたの？

207

208

主人公「ぼく……汗かいちゃったからシャワー浴びてくるっ！」

209

210

SE:主人公の足音(パタパタ遠ざかる)

211

212

んもぉ……恥ずかしがり屋さんなんだからぁ♡

213

シャワー浴びるなら……お姉ちゃんも一緒に浴びちゃぁ♡

214

215

SE:追いかける足音

216

SE:部屋のドアの開閉音

217

218

クリック①×

219

220

221 ■トラック②「洗いつプレイ」

222
223 ●背景:お風呂場(昼)
224

225 ※主人公がシャワーを浴びていると、浴室のドアが勢いよく開く。
226 SE:浴室のドアが開く音、水音、湯気がふわっと広がる音
227

228 【⑩】
229 はい♡ お背中流しにきてあげたよぉ♡
230

231 主人公「な、なんで入ってくるのー」
232

233 ※夏月が主人公へ近づく【⑩から⑨へ移動する】
234

235 【⑨】
236 いいじゃん別に♡ 洗いつじようよぉ♡
237 あれね？ うんなにカチカチにしちやつて……♡
238 もしかし……お姉ちゃんのこと意識してんのお？ えっち……♡
239

240 主人公「ち、ちがうもんっ……」
241

242 ほら、じやつてボディソープしゅっしゅっしゅっえ……。

243
244 SE:ボディソープを出す音

245 SE:泡立てるくしゅくしゅ音

246
247 じゅじゅじゅっつおっつおっ揉むとお……しゅわしゅわ泡の完成♡
248

249 ※夏月が湯気の中、泡立てた手をゆっくり主人公の胸元に当てる。

250 ※【⑨から①へ移動】

251 SE:泡を撫でる音、肌に触れるぬるりとした音
252

253 【①】

254 かな♡♡ 耳まで真っ赤になっちゃってるよ？ かわいい♡
255 じゅやっつ……上から下まで、ゼーンとキレイにしてあげる♡

256
257
258

主人公「……っ」

259 ※夏月が主人公の胸に手を回し、乳首が立ってるのに気づく。
260

261 あは♡ ーじー……こんなに可愛くなつて♡

262 はあ……♡ あたたかい湯気に包まれながら……

263 こんなにピクンッてなっちゃつて……♡

264

265 SE:泡が肌に擦れる音

266 SE:吐息が湯気と共に流れる音

267

268 おっぱいの周りを……くるくる〜つて……♡

269 ほら……ーじーは男の子でも感じちゃうんだよねえ？

270

271 SE:指先が乳輪の周りを焦らすように撫でる微かな音

272

273 ふふ……ぴくんって肩が跳ねたよ？

274 隠してもダメなんだあ……♡ 身体は正直者だねえ♡

275

276 SE:突然指が乳首を摘むクリッと音

277

278 ん？ 乳首ブンブンに勃つてない？

279 ほら……見て？ 泡の間からピンク色が透けてる……♡

280

281 SE:指先が乳首を弾くパチンと軽い音

282

283 あは……♡ こんなに敏感なの初めて知った……♡

284 こんな可愛いーじーもあるんだねえ♡

285

286 SE:親指と人差し指で乳首を転がすシュッシュッという繊細な音

287

288 ほらあ……もっと強く転がしちゃおうかな？

289 痛いのか気持ちいいのか……どっちかわかる？

290

291 主人公「ううっ、わ、わかんないよぉー」

292
293 ハア……ハア……♡
294 おちんぼ硬くなってるのが……ここからでもわかるよお？
295 泡に隠れてても……ピクピクしてるの丸見えなんだからあ……♡
296
297 ダメだよお……♡ ちゃんとお姉ちゃんのおててを見てて？
298 これから君の大好きなところ……ゼーんぶ溶かしてあげるんだから……♡
299
300 ふふっ……♡ 耳まで真っ赤にしちゃっつ……
301 そんなにピクピク震えちゃダメじゃない♡
302
303 SE:ぎゅっつと抱きしめる音
304 SE:密着する肌と肌の接触音
305
306
307 【①F11】
308 だつてやあ……まだボディソープで泡立てただけなのに……
309 もつじんなに気持ちよそつにしているんだもん……♡
310 SE:指先が下腹部に触れるヒヤツとした感覚
311 SE:ゆっくり円を描くように撫でる音
312
313 ほら……もつと深呼吸して……♡
314 リラックスしないとお姉ちゃんのお掃除できないよ……？
315
316 SE:指先が股間へ向かう動き
317 SE:泡が滑るニユルツとした音
318
319 主人公「ま、待ってー」
320
321 ダメだよお……♡
322 だつてこんなにカチカチになっているんだもん……
323
324
325 SE:指が竿に絡む音
326 SE:皮膚と泡が擦れるヌちゅっとした音
327

328 はあ……♡ あったかい……♡
329 ボディソープだけじゃない、ぬるぬるの感触がするんだけどお……？
330
331 SE:親指で裏筋を撫でる繊細な動き
332 SE:指の腹で亀頭をくるくる撫でる音
333
334 ほう……「じもちゃんとキレイキレイにしないとね？」
335 「じやっっ……優しくっんんん……んんん……♡」
336
337 SE:リズミカルに擦る音
338 SE:泡が肌に擦れる音
339 SE:指先が亀頭を撫でるくちゅくちゅ音
340
341 あは……♡ ほうあ……見て見てっ。
342 ボディソープの泡と……先っぽから出てきたのが混ざって……
343 じんなに泡立ってきてるよ……♡
344
345 SE:リズミカルに竿を上下に擦るんんんん音
346
347 「じやっっ……んんん……んんん……♡」
348
349 主人公「やつ……だめえ……ー」
350
351 ふうっ……嫌がつてるふりしても……腰が浮いてるじゃん……♡
352 ほうあ……ちゃんと泡を伸ばしっ……洗ってあげないとねえ……♡
353
354 SE:指先で亀頭をくるくる撫でる音
355
356 ああ……♡ 「じもちすっくく敏感だねえ……っ♡」
357 指先でちゅっとなでただけで……「じんなにぴゅぴゅっする……♡」
358
359 主人公「や……やめっ……ー」
360
361 ええっ？ やめたら汚れちゃうよ……っ。
362 ちゃんとキレイにしないとダメだよ……っ。
363

364 SE:手のひら全体で竿を包み込み圧迫しながら上下運動
365
366 ほらぁ……シ〇ン〇……シ〇ン〇……♡
367 泡が全部おちんぽに吸い付いてるみたい……♡
368
369 SE:手のひらで竿を優しく掴み上下運動する音
370
371 んん……♡ どうしたのお？ 腰が勝手に動いちゃってるけど……♡
372 そんなに……早く出したいの……？ あたためてほしくて……？
373 ダメだよぉ……♡ まだ洗ってる途中なんだから……♡
374
375 SE:親指で亀頭をくるくる撫でる音
376
377 ほらぁ……カリの部分もしっかり洗わないとねえ……？
378
379 主人公「も……もう限界かも……ー！」
380
381 ええー？ まだダメだよぉ……♡
382 だって……泡が残ったらバイ菌入っちゃうかもしれないでしょ……？
383
384 SE:指先が尿道口を刺激する繊細な音
385
386 んー？ ーッが一番敏感だね……♡
387
388 SE:小刻みに上下する高速シ〇ン〇音
389
390 シ〇ン〇……シ〇ン〇……♡
391 泡の中で……もつと大きくなるねえ……♡
392
393 主人公「やぁ……もつ出ちゃっつ……ー！」
394
395 いかっ……ダメダメえ……♡
396 まだダメだって言ってるでしょぉ……♡
397

398 SE:手を止める停止音

399 【①】

400 はあ……♡ あつという間にイキそつになるなんてえ……♡

401 せっかくのお風呂タイムなんだからあ……もつと楽しんでほしいなあ……♡

402 SE:蛇口をひねる音

403

404 【①から⑨へ移動しながら】

405 それじゃあ……泡を流すね……♡

406

407 SE:温かいお湯が泡を洗い流す音

408

409 【⑨】

410 えっ？ まだこんなにおつきいまなんだあ……♡

411 んん……？ なんかネバネバしてるんだけどお……？

412 これって……泡じゃないよねえ♡

413

414 SE:親指で先端を押さえる音

415

416 あれえっ？ おかしいなあっ？♡

417

418 お姉ちゃんは、おちんぼを綺麗にしてあげてただけなのにいっ♡

419 我慢汁でヌルヌルになってるよお？♡

420

421 主人公「そんなに……触らないでえ……ー」

422

423 っっ……♡ 触られるのが好きなくせにっ……♡

424 仕方ないなあ♡ もっと特別なっっしてあげるっ♡

425

426 SE:浴槽の縁に手を置く音

427

428 ほらあ……っっ……お風呂のふちに座って……？

429 それから……太腿開いてえ……そ、上手上手♡

430

431 SE:太腿を開かせる音

432

433 主人公「じんの……恥ずかしいよ……ー」

434
435 何も恥ずかしいことなんてないよお♡
436 ほらあ……うんなにおつきつ……ぷくぷくしてる……♡
437 大サーグスでえ……キミの気になってるお口で綺麗にっしてあげる♡
438 だっ……うのままじゃずっスルスルしてるもんねえ……♡
439

440 SE:唇を竿に近づける

441 ※【⑥から①に斜め下へ移動する。】
442

443 主人公「だめだよお……」
444

445 【①に斜め下】

446 だーめえ♡ もっ遅いよお……♡
447 ちゅ……はあ……♡ 温かいねえ……♡
448 っっやっ……ちゅっちゅってキスっしてあげるね……♡
449 はむっ……♡ ちゅぽ……♡ ちゅる、ちゅるる♡
450 ああ……♡ っっ……本当に敏感だねえ……♡
451 先っぽに溜まったお汁があ……もっこ溢れてくるよ……♡
452

453 (唇でカリを包み込みっ)んぐ……ふお……んはあ♡
454 ん……♡ すっっ硬いよお……♡
455 っんなにガチガチになるよお……お姉ちゃんのお口でも隠しちゃれないねえ……♡
456 っゅるっ……♡ っゅぽ……♡ ちゅぽ……♡
457

458 主人公「や……やめしえ……」
459

460 やめて欲しいのぉ……♡ 嘘でしょだねえ……♡
461 だっ……腰がズクズク動してるもっ……♡
462 (深く咥え込むっわ)
463 っんっ……♡ っゅぽ……♡ っゅるるっ……♡
464 っゅるるっゅぽっ、っゅるるるる♡
465

466 SE:ストロークを速める音
467

468 あん……♡ もつパンパンだねえ……♡ お口の奥まで届いてるよお……♡
 469 (舌で裏筋を舐めつつ)じゅるるるっーちゅぼっー♡
 470 (舌が這うようなねっとりとした動き)
 471 れろ……れろお……♡ んふ……♡
 472 こんなにガチガチになってるんだからあ……♡
 473 もっと確かめてみよっかな……♡
 474 どれくらい感じてるのか……お姉ちゃんに見せて……♡
 475
 476 SE:舌先が竿をなぞるヌルツとした音
 477 主人公「やあ……やめて……ー」
 478
 479 んふ……やめないよお……♡
 480 だってーっつうするとキミがどんな顔するか……見てみたいんだもん……♡
 481 んふ……♡ ちゅ……ちゅる……♡ じゅるっ……♡
 482
 483 (口内で亀頭を転がしつつ激しめのじゅぼ)
 484
 485 (ペロリッ:フェラ5秒)
 486 ん……んん……♡ じゅぼっ……♡ じゅるるっ……♡ ちゅぼ……♡
 487 ああ……♡ 先っぽからお汁……もっーんなに……♡
 488 ねえ、気持ちいいんでしょ……？ お姉ちゃんにバレちゃってるよ……♡
 489 っっっ……♡ でもダメだよお……♡ まだイカせてあげない……♡
 490
 491
 492 SE:フェラストロークが一時停止する音
 493 主人公「ひゃ……もう無理い……ー」
 494
 495 はあ……♡ お口の端っっがベトベトになっちゃった……♡
 496
 497 (亀頭の先を指で弾くパチンという音)
 498
 499 ほらあ……っんなにカチカチにして……♡
 500 まだ我慢できるとしょお……？
 501
 502 主人公「む……無理だってばあ……ー」
 503

504 ぱんっ……♡ ちゅっ……ちゅん……
505 もっ……ちゅっ硬くなっ……るよぉ……♡
506

507 (再び啜えるジュポ音)
508

509 はむ……♡ じゅる……ちゅん……ちゅん……♡
510 あぁ……♡ お汁がどんどん出っ……る……♡ おいっ……♡
511 やめっ……ほっ……いのも……♡ それともぁ……もっ……ちゅっ……ほっ……いのも……♡
512 (スローークを早める音)
513 じゅぽ……じゅぽ……♡ ちゅん……ちゅん……♡
514 んん……♡ またイキそうになっ……てるねえ……♡
515 ダメダメえ……♡ まだダメだよぉ……♡
516 ほらぁ……お姉ちゃん……の目を見っ……え……♡
517

518 はぁ……♡ ー……んなに……ピク……ピク……っ……る……♡
519 でも……まだダメだよぉ……♡
520

521 (口を離して指で先端をグリグリ)
522

523 あぁ……♡ ー……んなに……敏感……なのぉ……♡
524 はっ……っ……指……で……遊……ぶ……の……楽……し……い……ねえ……♡
525

526 SE:指先が亀頭を撫でるニルツとした音
527

528 あぁ……♡ ちゅっ……ちゅっ……♡ 濃厚な味がするねえ……♡
529 じゅぽ……じゅぽ……♡ ちゅん……ちゅん……♡
530 ほらぁ……もっ……ちゅっ……気持ち良くなり……たいのぉ……♡

531 お姉ちゃんのお口……じゅっ……♡
532

533 主人公「うん……ー……おねがいっ……ー」
534

535 ぱんっ……♡ ちゅん……♡
536 ちゅん……ちゅん……♡ ちゅぽっ……ちゅぽっ……♡ ちゅん……ちゅん……♡
537 はぁ……♡ まだだよぉ……♡
538

539 れろ……れろお……♡ ちゅ……♡ じゅる……♡
540 まだだよお……♡ もつともつ……お姉ちゃんのお口で遊びたいもん……♡
541

542 (尺取虫のよつこエロ運動やせの音)
543

544 じゅぽっ……♡ じゅぽっ……♡ じゅNONO……♡
545 ああ……♡ ーじんなに熱いよお……♡ もつ破裂しそつだねえ……♡
546

547
548 じゅぽじゅぽっー♡ じゅNONO……♡ じゅぽっじゅぽっー♡
549 ダメだっじゅぽ……♡ ほらあ……キミの好むなよじゅぽめしあげるねえ
550 ……♡

551 じゅぽじゅぽっー♡ じゅぽじゅぽっー♡ じゅぽじゅぽっー♡
552 じゅNONO……♡
553 じゅぽっじゅぽっー♡ じゅぽっじゅぽっー♡ じゅNONO……♡
554

555 (一気に吸い上げてから口を離す)ちゅぽっ……♡
556

557
558 SE:主人公の顔を覗き込む音
559

560
561

562 【①と⑥の間】
563

564 はあ……♡ ーじんなに真つ赤になつてえ……♡
565

566 んふ……♡ おちんぽもこんなにパンパンだねえ……♡
567 (夏月が少し近づいて鼻先が触れそうな距離に)
568 んふ……♡ 近づいたの……♡
569 もつとっ欲しかったの……♡
570 ほらあ……顔も身体も火照っちゃっ……♡
571

572
573 SE:手で頬を撫でる音
574

575
576

577 んふ……♡ キミの顔……すっじゅえっちだねえ……♡
578 ほらあ……もつと近くで見あげろ……♡
579

580
581

582 (顔をゆっくり近づけ息がかかる距離まで接近)
583 SE:吐息がかかりそうな距離の音
584

585

575
576 【㊦㊦】
577 はあ…………♡ ーこんなに赤くなってる…………♡
578 もつ…………物足りないんでしょお…………♡
579 もつともつとして欲しいんだあ…………♡
580 ふふっ…………♡ 嘘つきい…………♡
581 だつてえ…………こんなにうつきて硬いのにい…………♡
582 あはっ…………♡ バレバレだよお…………？

584 （夏月が軽く微笑みながら唇を近づける）
585 SE:軽いキスの音
586

587 ちゅっ…………♡
588 あはっ…………♡ そんなに驚かなくてもいいのに…………♡
589 ほらあ…………もつ一回…………♡
590 ちゅっ…………♡ ちゅっ…………♡ ちゅっ…………♡
591

592 SE:軽いキスが繰り返される音
593

594 んふ…………♡ キミの唇…………柔らかくて美味しいね…………♡
595 ほらあ…………もつともつとえつちな声を聞かせて？♡
596 キミの気持ちいい声…………お姉ちゃん大好きなんだあ…………♡
597

598 主人公「う…………うん…………」
599

600 ふふっ…………♡ 良い子だねえ…………♡
601 それじゃあ…………キミがもつと素直になったらあ…………、
602 お姉ちゃんがご褒美あげる…………♡
603

604 SE:手でお尻を撫でる音
605

606 【㊦】
607 ほらあ…………お風呂から出っ…………
608 ちゃんどご褒美あげるからねえ…………♡
609 んふ…………♡ 今からのお楽しみだよお…………♡
610 ほらあ…………一緒に上がろお♡

611	
612	SE:浴槽から上がる音
613	SE:足音(ヘタペタ……)
614	SE:浴室のドアの開閉音
615	
616	オリンピックのメ
617	

618 ■トラック③『膝枕とパイズリ素股』

619 ●背景:リビング(昼下がりの柔らかな陽射し、外では蝉の声)
620 ※主人公はソファに座っている夏月の膝枕に顔を預ける
621
622

623 SE:ソファの軋み
624

625 【③ややト向き】

626 ふふふ……♡『褒美あげるって言うてから、
627 おちゃんば元気なままだねえ♡
628 ーじまで我慢できたいい子には……
629 特別に、お姉ちゃんのやわらかあい太もも、貸してあげちゃう♡
630 ほら、おいで……♡ んふ、ぎゅっっしてあげる……♡
631 あったかいでしょ？
632 太もも、もちもちで、すべすべで……
633 お姉ちゃんの匂い、いっぱい嗅げちゃうねえ♡
634

635 SE:太ももに抱き寄せる音
636

637 【③】

638 ふふ♡ お姉ちゃんのおっぱいで君の顔、
639 全部隠れちゃったね……？
640 ん？ あれ……もしかして……息できない？
641 あはっ……あっ♡ そっ……お姉ちゃんの乳首い……♡
642 んん……そんなに……触りたかったのかなあ……♡
643 やあ……やらしい子……♡
644

645 SE:主人公が慌てて手を離す音
646

647 あら……急にそっぽ向いちゃっ……
648 かわいいんだから♡
649 ねえ……お姉ちゃんのふっ、ほんとはどう思ってるの？
650 耳まで真っ赤……ふふ……図星かな？
651 ほら、耳、こっち向けて……♡
652

653
654
655

SE:髪を優しく撫でる音

656
657

ほら……耳、こっち向けて……♡

658
659

(左耳に顔を近づけ、吐息交じりに囁く)

660

【③E1】

661
662

ねえ……♡ お姉ちゃんのこと……どう思っているの……♡
スキって言うてくれたらあ……

663
664

もっと特別なことしてあげるよ……♡

665
666

SE:吐息がかかる微かな音

667

ほらあ……♡ 言っちゃえ言っちゃえ♡

668
669

お姉ちゃんのこと……ダイスキって……♡

670
671

(少し間を置いてから)

672
673

あはっ……♡ まだ言えないんだあ……♡
でもねえ……こんなにおちゃんぽ元気なままだよあ？♡

674
675

これって……お姉ちゃんのことスキって証拠じゃないのかなあ？♡

676
677

SE:手が腰に触れる音

678
679

ほらあ……！こっち向いて……♡♡

680
681

※【③から⑦へ移動する】

682
683

【⑦E1】

(右耳に顔を近づけ、囁く)

684
685

お姉ちゃんも……スキのこと……ダイスキだよ……♡
だからあ……一緒に気持ちよくなろうよあ……♡

686
687

んふ……♡ そんなに可愛い目で見つめられるよあ……♡

688

お姉ちゃん……我慢できなくなっちゃっふ……♡

689
690
691 SE:唇が耳に触れる微かな音

692 ふふ……♡ ほんとはもう限界なんじゃない？
693 だつてえ……こんなに反応してるんだもん……♡
694

695 (ゆっゆりと耳を責める動き)
696

697 あはっ……♡ 耳の後ろ……っっ弱い？
698 ほらあ……指先でくるくるって撫でられたらあ……
699 ビクビクしちゃうの？♡
700

701 SE:指が耳をなぞる繊細な音
702

703 んっ？ もう限界なの？
704 お姉ちゃんの体温と……匂いと……耳元で囁く声だけでえ……
705 こんなに反応しちゃってるんだあ……っ♡
706

707 (ちゅに息を吹きかける)
708 んふふ……♡ もっと気持ちよくなりたいよね？
709 だつたらあゝほら……言っちゃえ♡
710 お姉ちゃんのことダイスキって……
711

712 んん……♡ まだ言わないの……？
713 じゃあ……お姉ちゃんが言っちゃおうか……っ♡
714

715 SE:息がかかる音を強める
716

717 ふっ……♡ お姉ちゃんもキミのことダイスキだよ……っ♡
718 だから、ほらねえ……もっと奥まで舐めちゃうよ……っ♡
719

720 SE:耳に唇が近づく音
721

722 ちゅ……♡ ちゅぽ……♡ んぷ……♡
723 はぁ……♡ お姉ちゃんも興奮しちゃう……♡
724 ふっ……♡ ふっ……♡ あぁ……♡ もつダメ……♡
725 お姉ちゃんが我慢できなくなっちゃうよぉ……♡
726 ふっ……♡ うんなに身体熱くなってるのに……♡
727 まだ素直になれないんだぁっ♡
728

729 SE:髪を優しく撫でる音
730

731 【⑦】

732 ほらぁ……お腹……撫でてあげる……♡
733 (お腹をゆっゆりと撫で始める) ん……っ
734 ゆっゆっしたねえ……っ♡
735 っっ……君の大事なところ……近いんだもんね……♡
736 はぁ……♡
737 やっぽっ……おちんぽ……またたつてきてるよ……っ♡
738

739 SE:手がお腹を上下に撫でる音
740

741 ふっ……♡ お姉ちゃんにこんな風に触られるとぉ……っ
742 っんなにもぐんぐんになっちゃうんだぁ……♡
743 ねえ……自分でシロシロしたい……っ♡
744 それとも……お姉ちゃんにシロシロっっほっっ……っ♡
745

746 SE:指が下腹部に近づく音
747

748 はぁ……♡ ほらぁ……うんなに熱くなってる……♡
749 お姉ちゃんのおっぱいでも……おまんこでも……
750 好きなんじろっっあげるよ……っ♡
751 ほら……言っってみて……っ♡
752 お姉ちゃんのが好きか……教えて……っ♡
753

754 SE:腹部を撫でる動きが少しずつトク
755 主人公「……っ」
756
757

758 はあ…………♡ まったくもう…………♡
759 素直になれない悪い子にはあ…………
760 お仕置が必要だねえ…………♡
761 ほらあ…………見て見てえ…………♡
762
763 SE:自分の胸を持ち上げる布ずれの音
764 ※【⑦から①へ移動する】
765
766
767 【①】
767 ふう…………♡ じんなにやわらかくてえ…………。
768 おっきなおっぱいが目の前にあるのに…………。
769 我慢できるわけではないでしょあ…………♡
770 はい…………♡ おっぱいでシリン「攻撃」♡ 笑
771
772 SE:パイズリが始まる音(谷間に挟む音)
773
774
775 【①やや上向き】
775 あはっ…………♡ ほらあ…………キミのおちんぽ…………
776 もうすっぱり入っちゃったよあ…………♡
777 あったかいでしょあ…………♡
778 お姉ちゃんのおっぱい…………ふわふわでえ…………すべすべでえ…………♡
779
780 SE:乳房が擦れる音(ぬるんぬるんとした質感)
781
782 キミのあつあつおちんぽ…………擦れてるのあ…………♡
783 ふう…………♡ ほらあ…………もつと気持ちよくなつてえ…………♡
784
785 SE:手を使って乳房を揺らす音
786 SE:パイズリ開始
787
788 はあ…………♡ キミのおちんぽ…………すっく熱いよあ…………♡
789 おっぱいの中でもわかるもん…………♡
790 はっ、んんんんん♡ んんんんん♡
791

792 んん……♡ こんなにピクピクしちゃってえ……♡
793 お姉ちゃんのおっぱい……気持ちいいんだねえ……♡
794 あは……♡ ほらあ……お仕置きだよお……♡
795 おっぱいの谷間で挟んで……ギュってして……♡
796

797 ああ……♡ こんなに固くなってる……♡
798 ほらあ……もつとギユウギユウに挟んであげる……♡
799 はあ……♡ おっぱいの中でピクピクしてるねえ……♡
800

801 SE:パイズリ／速く
802

803 んん……♡ ああ……♡ ふふっ……♡
804 ほらほらあ、早く素直になつてよお……♡
805 ふう……♡ あんまりだんまりされちゃうとお……♡
806 もつともつとお仕置きしたくなっちゃうよお……♡
807

808 はあ……♡ んん……♡ こんなに大きいのに……♡
809 キミのおちんぽ、おっぱいの中で擦れてるよお……♡
810 ほら、シュッシュッシュ♡ ほら、シュッシュッシュ♡
811 ほらあ……もつ我慢できないんでしょお……♡
812

813 主人公「あ……も……もう……だめ……っー」

814 SE:パイズリ、停止(谷間から解放される瞬間の描写)
815

816 えー？ もつイキそうだったのお？♡
817 (顔を覗き込みながら)ダメ♡
818

819 SE:夏月が主人公をソファに押し倒す音
820

※【①から⑨へ移動する】
821

822 【⑨】
823 心……♡ これはお仕置きって言ったでしょお？♡
824 まだイッチャダメ♡
825 ほらあ……君の身体……お姉ちゃんに乗っかつちゃうよお……♡
826

827 SE:夏月が主人公の上に跨る音

828 ふふ……♡ 重い♡ でも……キミのちんぽ……
829 じんなにカチカチになってる……♡
830 ほらぁ……お姉ちゃんのお股に当ててあげるね……♡

831
832
833 SE:股間が主人公の陰茎に触れる瞬間の音
834

835 はぁ……♡ ほらぁ……「すれしるよぉ……♡」
836 お姉ちゃんのやわらかいお股でえ……♡
837

838 SE:ゆっゆりと腰を動かし始める音
839

840 あ……♡ あっ……♡ んん……♡
841 はぁ……♡ ほらぁ……お姉ちゃんのおまんこ……
842 シンシンとわってる気分……♡
843 気持ちいい♡ 気持ちいい♡おまんこ♡
844

845 はぁ……♡ はぁ……♡ んん……♡ あぁ……♡
846 じんなに……おっきくなってるの……♡
847 まだ……イッちゃだーめ……♡
848

849 SE:腰の動きが速くなる音
850

851 んん……♡ ほらぁ……もっと擦れるよぉ……♡
852 じんなに熱いの……♡ 我慢するの辛いわ♡
853 はぁ……♡ はぁ……♡ んん……♡ あぁ……♡
854 お姉ちゃんのおまんこ……
855 もっともっと擦ってあげるからねえ……♡
856

857 (ペニース:喘ぎ10秒)……♡ 「じんなに濡れるの……♡」
858 まだ我慢してねえ♡
859 はぁ……♡ はぁ……♡ んん……♡ あぁ……♡
860 ほらぁ……もっと激しくするよぉ……♡
861 お姉ちゃんのおまんこ……♡
862 もっともっと擦らわして……♡
863

864 あっ……♡ あっ……♡ ああ……♡
865 んん……♡ はあ……♡ はあ……♡ んん……♡ ああ……♡
866

867 (素股で主人公の陰茎を擦り続ける)

868
869 ほらあ……こんなに濡れてるのに……♡
870 君のおちんぼ……お姉ちゃんのやわらかいおまたで擦られて、
871 びくびくしてる……♡ はあ……♡ はあ……♡
872 んん……♡ はあ……♡ ふう……♡ はあ……♡
873 入れたい……？ でもまだ……ダメ♡
874

875 SE:素股の動きを緩める
876

877 はあ……♡ 好きって言うてくれたらあ……？
878 お姉ちゃんの中に入れてあげるのに……♡
879

880 SE:腰の動きが止まる

881 ※【⑨から③へ移動する】
882

883 【③】
884

884 ほらあ……お姉ちゃんのこと……好きなんでしょ……？
885 こんなに硬くしてるのに……♡
886 お姉ちゃんはこんなに好きなのに……♡
887

888 (囁くように)

889 大好き……大好きだよ……？♡
890

891 SE:唇が主人公の耳に近づく
892

893 【⑨⑩】
894

894 ほらあ……言ってみて……？
895 お姉ちゃんのこと……好きって……言ってる？
896

897 SE:素股の音(布擦れ)
898

899 はあ……♡ 言ってくれないならお姉ちゃんがいつかは言いつめげる♡

900 好き……好き好き、大好き……♡ 大好きだからこんなに気持ちいいのにい
901 ……♡
902 ああ……♡ んん……♡ はあ……♡ あっ……♡
903 ほらあ……もつとぬるぬるのべとべとど、
904 先っぽいっぱい擦っちゃうよあ……♡
905

906 SE:腰の動きをさらに激しくする音
907

908 んあっ、好き好きいい♡ キミのこと、大好きだから♡
909 お姉ちゃんのおまんこの奥までキュンキュンしてきちゃった♡

910 だから……ねえ？ お姉ちゃんのこと……大好きって言ってよあ……♡
911

912 主人公「あっ……ああ……っ」
913

914 ほらあ……もう限界なんでしょあ……♡
915 ほらあ……言っちゃえ……♡

916 お姉ちゃんのこと……大好きっ……♡
917

918 主人公「ぼくも……好きっ……」
919

920 SE:夏月が素股を止める音

921 ※【③から⑨へ移動する】
922

923 【⑨】
924

924 はあ……♡ やつと言ったね……♡
925

925 (満足げに微笑む)
926

927 SE:夏月が主人公の頭を優しく撫でる音
928

929 心……♡ よくできましたあ……♡
930

930 はあ……♡ お姉ちゃんのため……
931

931 一生懸命頑張ってくれたもんね……♡
932

933 じゃあ……膝枕より気持ちいい……
934

934 ご褒美……あげるね……♡
935

935 一緒にお部屋……っ！お♡♡

936	
937	※夏月が主人公の腕を引いて、起き上がらせる
938	
939	SE:ソファが軋む
940	SE:衣擦れ
941	SE:足音(ヘタペタ／遠ざかる)
942	SE:リビングの扉の開閉音
943	
944	オリンピック③
945	メ

946 ■トラック④『夜のご褒美で騎乗位』

947 ●背景:主人公の部屋

948 ※夏月が主人公をベッドに押し倒し、その腰に跨がる

949
950
951 SE:ベッドが沈み込む音

952
953 【◎】

954 心:……♡ もう我慢しなくていいよ……♡ お姉ちゃんの中で……
955 思いっきり気持ちよくなつて……♡
956 お姉ちゃんの身体、ぜんぶあげる……♡
957 だから……遠慮なんてしないで……♡
958 お姉ちゃんを、いっぱい感じよう……♡
959

960 SE:衣擦れ、腰をゆっくりトろす音

961
962 ん……っ……はあ……♡ あ……♡ んん……♡ ふあ……♡
963 キミの……おつき……♡
964 じんなに硬く……熱いの……全部……
965 お姉ちゃんの中に……入ってきてるよ……♡
966 ああ……♡ 奥まで……届く……♡
967 お姉ちゃんのおまんこ……キミの形……覚えてるみたい……♡
968 はあ……♡ ほろ……動いていいよ……♡
969 キミが気持ちいいように……腰……動かして……♡
970

971 SE:ゆるやかに腰を上トろせる音

972
973 【◎①⑥間】

974 はあ……♡ あっ……♡ あん……っ♡ んん……っ♡
975 っ……♡ もっと突いて……♡ お姉ちゃんの好きなように……
976 わかるように……♡
977 ほらあ……お姉ちゃんの中……ぐちゃぐちゃになつて……♡
978 キミがいっぱい我慢してくれたから……こんなに濡れちゃったの……♡
979 はあ……♡ ああ……んん……♡ じんなに熱くて……太いの……♡
980

981
 982 お姉ちゃんの全部が……包み込まれてるみたい……♡
 983 んふっ……♡ キミの……おちんぼ……お姉ちゃんの中に……入って……♡
 984 はぁ……♡ あっ……♡
 985
 986 スキ……♡ だいすき……♡
 987 キミの全部……お姉ちゃんのものだから……♡
 988
 989 (囁くように)
 990
 991 スキ……♡ スキ……スキだよ……♡
 992 お姉ちゃん……キミのこと……ホントに大好きなんだからぁ……♡
 993
 994 SE:腰を上下させるゆっくりとした音
 995
 996 はぁ……♡ あっ……♡ キミの……硬いの……
 997 お姉ちゃんの中……動いてる……♡
 998 お姉ちゃんの全部……キミでいっぱいになってるよ……♡
 999
 1000 SE:布が擦れる音
 1001
 1002 んん……っ♡ キミも……気持ちいい……っ
 1003 お姉ちゃんの中で……ゴクゴクしてるの……わかるよ……っ♡
 1004
 1005 ※【⑦へ移動する】
 1006
 1007 【⑦へ】
 1008 (耳元に顔を近づけ囁く)
 1009 ほら……もっとう動いて……っ
 1010 お姉ちゃんの腰……キミが好きに使っていいんだよ……っ♡
 1011 はぁ……♡ あぁ……♡
 1012
 1013 SE:腰の動きが少しずつ早くなる音
 1014
 1015 好き……♡ 好き……好き……♡ だいすき……♡
 1016 キミの全部……お姉ちゃんのものだから……♡

1017 お姉ちゃんの中……キ//どっぴぽろじっし……ぐ♡

1018

1019 SE:ピストン運動がちらに激しくなる音

1020 ※【⑦から①へ移動する】

1021

1022 【①】

1023 あっ……♡ んん……♡ ああ……♡

1024 いっちめ……♡ もっと突いて……ぐ

1025 お姉ちゃんの好きなの……もっし……もっしとおお♡

1026

1027 SE:粘膜が擦れる音

1028

1029 はあ……♡ ああ……♡ キ//のおちゃんぽ……

1030

お姉ちゃんの奥まで届いてる……♡

1031

こんなに熱くて……固くて……素敵……♡

1032

1033 SE:身体がぶつかる音

1034

1035 ああん……♡ お姉ちゃん……もう我慢できないかも……♡

1036

キ//のえつちな声と、エッチな音で頭がおかしくなりそう……♡

1037

1038 SE:腰の動きがちらに加速する音

1039

1040 あっ……あっ……♡ んんっ……♡

1041

はあ……♡ ああ……♡ 好き……♡

1042

好き……♡ 大好き……♡ お姉ちゃん……もっし

1043

キ//よりっになりたいよあ……♡

1044

1045 SE:ピストンの軋みが激しくなる

1046

1047 はあ……♡ あっ……♡ キ//も……気持ちいい……ぐ

1048

お姉ちゃんの中……キ//の形どっぴぽろじっし……ぐ♡

1049

1050 主人公「うっん……きもちいいっ」

1051

SE:腰の上を緩くする。

1052

1053 ふふ……♡ じゃあぁ……お姉ちゃんのだあいすきなところ、
1054 たくさん言ってる♡ ほらぁ……キミが思ってること……
1055 全部教えて……？ お姉ちゃんの大好きなことお……♡
1056 いっぱい言えたらぁ……その分、たくさん動いてあげるう……♡
1057
1058 はぁ……♡ んふっ……♡ ほらぁ……言ってみて？♡
1059
1060 主人公「夏月姉の、好きなところはぁ！
1061 えっちな唇とか……おつきなおっぱいとかつ♡」
1062
1063 へええ……♡ お口もおっぱいも大好きなんだぁ？
1064 ふふ、もっと言ってる♡
1065
1066 SE:腰の上下が激しくなる
1067 主人公「お、お尻……夏月姉のえっちなお尻……すごい♡」
1068
1069 ふぁっ、おじじい？♡
1070 へえ、お姉ちゃんのおえっちなお尻が好きなんだぁ♡
1071 っ褒美に……お尻見せてあげる♡
1072
1073 SE:腰の上下音、停止。
1074 SE:夏月が立ち上がり四つん這いになる音
1075 SE:ベットの軋み
1076 ※【①】から【⑨】へ移動する
1077
1078 【⑨やや遠め】
1079 ほらぁ……っつやつてえ……お尻突き出っつえ……♡
1080
1081 (手でお尻のお肉を引っ張りながら)
1082
1083 へんっ……♡ ほらぁ……おまんこ見えてるぞっよお……♡
1084
1085 あぁ……♡ ほらぁ……見ってるだけだえ……
1086 おちゃんぽ……ぐくぐくしてるよお……♡
1087 キミがお姉ちゃんのお尻……好きすぎてる……
1088 こんなになってるんだぁ♡

1089 ふふっ……♡ もっ我慢できないんでしょお……♡
1090 こんなに……ぷりんぷりんのお尻が大好きなんだあ？ 変態さん
1091 そんな変態さんのおちんぽで……
1093 お姉ちゃんの中……気持ちよくしてくれる……？♡
1094

1095 ※主人公が我慢できずに、挿入を開始する。
1096 SE:性器を挿入する
1097

1098 【◎】
1099 ああ……んっ……♡ あっ……はあ……♡
1100 来てる……♡ キミの熱いのが……
1101 お姉ちゃんの中に入ってる……♡
1102

1103 SE:バックでのピストン運動が始まる音
1104

1105 ああ……♡ キミのおちんぽ……お姉ちゃんのおまんこ……ずっっ……
1106 入ってる……♡ ああ……♡ んん……♡ はあ……♡ こんなに硬くて……
1107 熱いの……お姉ちゃんのおまんこ……♡
1108

1109 あっ……♡ ああ……♡
1110 もっっ……突っっ……♡ お姉ちゃんの中……
1111 キミの形どっっぽどっっ……♡
1112
1113

1114 あっ……♡ あっ……♡ んっ……♡
1115 はあ……♡ ああ……♡ キミのおちんぽ……
1116 お姉ちゃんの中で動いている……♡
1117 お姉ちゃんのおまんこ……キミの形になっちゃっている……♡
1118

1119 ああ……♡ んん……♡ っっ……♡
1120 キミのおちんぽ……お姉ちゃんの中……
1121 ぐちゃぐちゃにっっ……♡
1122 あっ……♡ あっ……♡ おまんこ……♡
1123
1124

1125 SE:ベッドの軋みが激しくなる

1126

1127 はあ……♡ あっ……♡

1128 んん……♡ ああ……♡

1129 お姉ちゃんの好きなとこ……

1130 いっぱい教えてくれたから、♡褒美あげなくちゃ……♡

1131

1132 好き……スキ……だいすき……♡

1133 お姉ちゃんも、大好き……好き好き……

1134 えっちな声も、おちんぼも……ゼーンぶすき……♡

1135

1136 好き……好き……♡ スキ……スキ……スキ……♡

1137 ねえ……キミも好き？

1138 えっちなお姉ちゃんのこと……大好きだよね……？♡

1139

1140 主人公「すきっ……夏月姉すき……♡」

1141

1142 うん、だーすき……♡

1143 私も……だあいすき……愛してるよ……♡

1144

1145 SE:ピストンがより深く激しくなる

1146

1147 あっ……♡ あっ……♡ んん……♡ はあ……♡

1148 おちんぼ……びゅびゅしてる……♡

1149 イきたい？ イきたいよね……っ♡

1150 お姉ちゃんのこと……たくさん好きって言いながら……いつて……♡

1151

1152 お姉ちゃんも言っただけからあっ♡

1153 好き……好き……好き……♡ スキだよ……♡

1154

1155 主人公「あっ……はあ……夏月姉……すきっ！ 好きだよ……♡」

1156

1157 うん、うん……♡ よくできました……♡ お姉ちゃん嬉しい……♡

1158 お姉ちゃんのこと……いっぱい好きって言ってくれたから……♡

1159 ♪褒美あげるね……♡

1160

1161 SE:ピストンが頂点に達する

1162

1163 あっ……♡来て……♡全部お姉ちゃんに出して……

1164 お姉ちゃんの中……いっぱいにして……♡

1165 スキ……スキ……スキ……スキ……♡ゼーンぶあげる……♡

1166 このおっぱいも、おつきなお尻も……ぜんぶスキのもの……♡

1167

1168 主人公「夏月姉っ……イクっ！ イっちゃっ……♡」

1169

1170 うん、うん……♡お姉ちゃんもイクから……♡

1171 一緒にイクっ……♡あっ……あっ……ああっ……♡

1172 んあああっ……♡あ、いくっ……イっちゃっ……♡

1173 好き……♡だいすき……♡あっ……はあ……♡

1174 ん、あああ……ああっ……あああああゝゝ……♡

1175

1176 SE:主人公の射精音

1177 SE:ベッドの軋み

1178

1179 ※互いに絶頂を迎えて、ベッドに倒れ込む2人

1180 ※【⑨から③へ移動する】

1181

1182 【③】

1183 (絶頂の余韻に浸りながら)はあ……っ、

1184 はあ……んっ……はああ……熱い……♡

1185 キミの熱いの……いっぱい広がってる……♡

1186 お姉ちゃんの中、いっぱいで……幸せ……♡

1187 はあ……はあ……んっ……ふふ……♡

1188

1189 SE:主人公の頬を撫でる指先の音

1190

1191 【③④】

1192 (耳元で囁くように)あのね……お姉ちゃん……、

1193 キミの……壊しちゃいそうなくらい……大好きよ♡

1194 じゃから、何度でも褒美あげるから……、

1195 もっともっと、お姉ちゃんを好きになってね……っ♡

1196

1197	※互いの呼吸音でフヒーアウー。
1198	
1199	オリンピック④ヌ